

# 平成26年度 水道事業・下水道事業 決算のあらまし

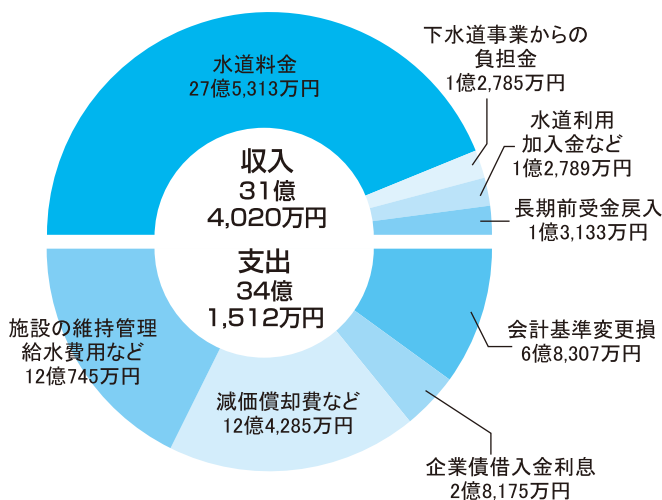
平成26年度の水道整備事業としては、各地区の配水管の布設、拓勇小学校に緊急貯水槽の設置、高丘浄水場の6号緩速ろ過池の改良及び電気設備工事等を実施しました。

下水道整備事業では、浸水対策として各地区の雨水管整備、合流式下水道改善対策として西部地区の污水管整備を行い、終末処理場においては、西町下水処理センターの受変電動力設備更新等を行いました。

水道事業・下水道事業とも、今後も引き続き効率的な財政運営を図りながら、安全で良質な水道水の供給と、環境にやさしい水質保全に努力し、市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

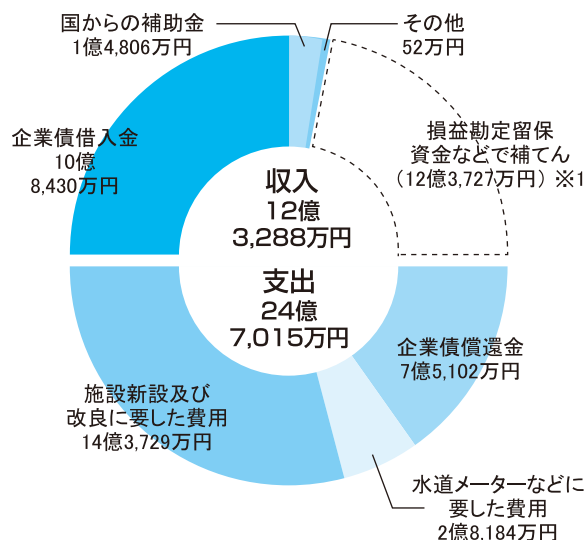
## 水道水を送り届けるための経費とその財源

収益的収支の状況



## 水道施設を整備するための経費とその財源

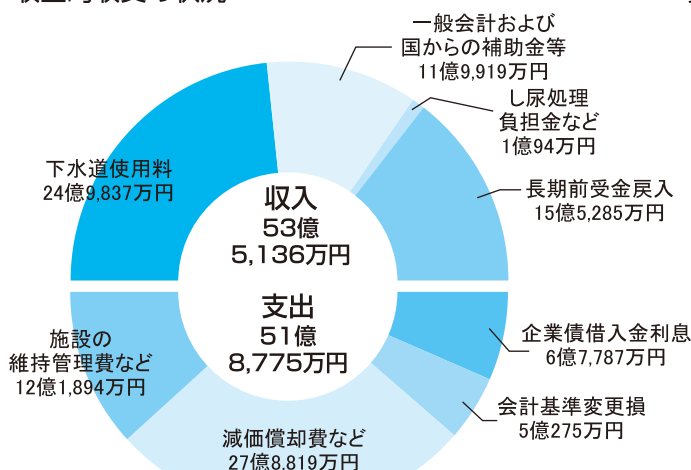
資本的収支の状況



## 水道事業

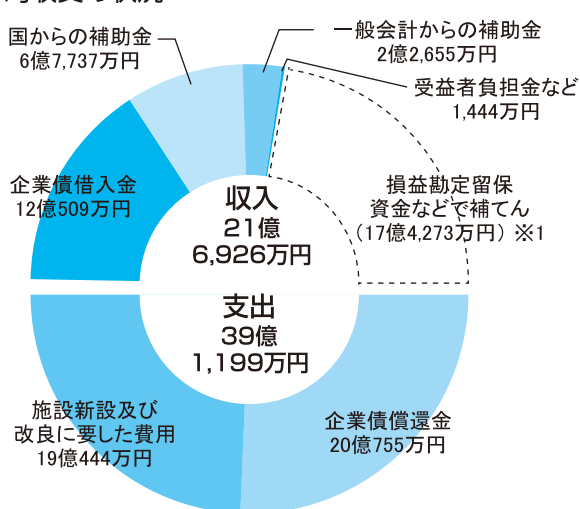
## 下水道施設の運転、維持管理に関する経費とその財源

収益的収支の状況



## 下水道施設を整備するための経費とその財源

資本的収支の状況



## 下水道事業

※1 「損益勘定留保資金など」とは、現金支出を伴わない減価償却費などの企業内部に留保された資金

